

2023年10月のガス料金について (見附地区)

2023年8月30日

北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、2023年10月検針分に適用する従量料金単価を、1m³あたり下表のとおり調整させていただきます（詳細は別紙参照）。

地区	9月検針分からの 原料費調整額	9月検針分との差額
見附地区	▲1.09円（税込）	+13.91円（税込）

これは、2023年5月～2023年7月のLNG平均価格（貿易統計値）により算定された平均原料価格による原料費調整を行うものです。

また、電気・ガス価格激変緩和対策事業（※）の政府支援を踏まえ、原料費調整後の単価から1m³あたり15円の値引きを行います。（2023年2月検針分から9月検針分までは1m³あたり30円の値引き。）

※詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス価格激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。

[\(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/\)](https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/)

標準的なご家庭（月間のガスご使用量が38m³の場合）では、2023年9月適用料金と比べて1カ月あたり、528円（税込）の引き上げとなります。

なお、2023年10月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ（検針票）」等で、あらかじめお知らせいたします。

以上

＜お問い合わせ先＞
北陸ガス株式会社
企画グループ 笹川
TEL 025-245-2214

料金表（2023年10月）

- 供給約款料金（各月のご使用量に応じてA・B・Cいずれかの料金表が適用されます）
 2023年9月に適用する従量料金単価と比較した場合、1m³あたり下表のとおり調整させていただきます。
 なお、従量料金には電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた1m³あたり15円の値引きが反映されています。また、基本料金は変わりません。

（税込）

地区	9月検針分からの 原料費調整額	9月検針分との 差額	基準従量料金単価と の差額
見附地区	▲1,09円	+13,91円	+28,38円

見附地区（43メガジュール/m³）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）
料金表A	0m ³ ～24m ³ まで	660,00円	130,18円
料金表B	24m ³ 超～243m ³ まで	886,60円	120,87円
料金表C	243m ³ 超～	2,162,60円	115,63円

【ガス料金の計算式】

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価
 （上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

標準家庭における影響

見附地区（43メガジュール/m³の場合、税込）

ご使用量	2023年10月料金	2023年9月料金	増減額	増減率
38m ³	5,479円	4,951円	+528円	+10,66%

※標準家庭のガスご使用量は、当社におけるご家庭1件・1カ月あたり平均（2016年度～2020年度の5年間平均）に基づいております。

平均原料価格と調整単位料金の算定について

	2023年5月～ 2023年7月原料価格	2023年4月～ 2023年6月原料価格	基準平均原料価格
LNG平均価格 （貿易統計値）	88,550円/t	89,880円/t	36,600円/t
平均原料価格	88,550円/t	89,880円/t	36,600円/t

■平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}\text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格 (2023年5月~2023年7月貿易統計値)} \times 1.0000 \\ &= 88,550\text{円/t} \times 1.0000 \\ &= 88,550.000\text{円/t} \\ &\quad \downarrow \text{(10円未満四捨五入)} \\ &= 88,550\text{円/t}\end{aligned}$$

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}\text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 88,550\text{円/t} - 36,600\text{円/t} \\ &= 51,950\text{円/t} \\ &\quad \downarrow \text{(100円未満切捨て)} \\ &= 51,900\text{円/t}\end{aligned}$$

■調整額(1m³あたり)の算定

<見附地区>

$$\begin{aligned}\text{調整額 (値引き反映前)} &= \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= 51,900\text{円} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times 1.10 \\ &= 43.38840\text{円/m}^3 \\ &\quad \downarrow \text{(小数点第3位以下の端数は切り捨て)} \\ &= 43.38\text{円/m}^3\end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を1m³あたり0.08360円(0.076円に1.10(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

$$\begin{aligned}\text{政府支援を踏まえた値引き} &= +43.38\text{円/m}^3 - 15.00\text{円/m}^3 \\ &= +28.38\text{円/m}^3\end{aligned}$$

上記計算の結果、

- 基準従量料金単価に対し、1m³あたり+28.38円(税込)調整します。
- 2023年9月に適用する従量料金単価と比較した場合、1m³あたり+13.91円(税込)調整させていただきます。